

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の実施状況及びその効果（令和2年度及び令和2年度繰越分）

事業No	事業名	事業の概要	担当部署（課）	担当部署（係）	事業開始年月日	事業完了年月日	決算上の総事業費（単位：円）	うち、臨時交付金充当額（単位：円）	成果・効果等
1	公共的空間安全・安心確保事業	庁舎内の感染症対策として、各種消毒関連設備・物品を整備する	総務課	総務法制係	R2.4.7	R3.3.31	2,809,861	2,809,861	・消毒液、手袋、ふきん、サーキュレーターほか消毒関連消耗品 ・トイレシートクリーナーのリース ・イオンクラスター除菌脱臭装置 4台 ・微酸性電解水生成装置 1台 ・光触媒除菌・脱臭機 8台 ・除菌ポンプスタンド 1台 の購入・設置による感染対策を行うことで、集団感染リスクの低減が達成できた。
2	テレワーク・在宅勤務環境整備事業	コロナウイルス濃厚接触により自宅待機となることや、BCP対策（テレワーク・在宅勤務）としてLAPTOP端末、サーバ機器、端末用ソフトウェアを購入し在宅勤務できる環境を整えるもの	総務課	情報管理係	R2.8.5	R3.3.31	12,113,970	12,113,970	コロナ感染対策として管理職をすべてLAPTOPとし、緊急の場合には自宅に端末が持ち帰りが可能なように環境を整えたもの。 LAPTOP及びソフトウェア購入費：80台 ファイルサーバ等：2台
3	テレワーク環境整備事業	在宅勤務から庁内ネットワーク環境への接続を行うための環境整備として、ソフトウェア及び閉域ネットワーク環境構築を行いテレワーク環境を整えるもの	総務課	情報管理係	R3.2.1	R3.3.31	4,543,385	4,543,385	閉域網を利用したインターネット回線を使用しセキュリティの高い環境でテレワークが可能となった。 ライセンス数：10台
4	避難所における新型コロナウイルス感染対策防止事業	災害発生時の避難所における感染症対策のため、必要な備品を購入する。	防災・地域安全課	防災・地域安全係	R2.6.2	R3.3.31	29,040,784	29,040,784	避難所用間仕切り、防災倉庫、簡易ベット、マスク、消毒液等
5	確定申告における申告者の混雑回避事業	確定申告における申告者のWeb予約受付サービスを実施することにより、混雑回避及び待ち時間を抑制し、感染症感染リスクの低減を図るもの。	税務課	市民税保険税係	R3.2.1	R3.3.31	444,180	444,180	・大型ディスプレイ 1台 ・タブレット端末 3台 ・番号発券機 1台 ・受付順番管理アプリの使用 以上を取り入れることで集団感染リスクの低減ができた。
6	各種証明書発行のスマート申請事業	窓口来庁者を減少させることを目的としてインターネット申請による各種証明書発行等のサービスを行うための導入費用。	市民・人権同和対策課	市民年金係	R3.1.4	R3.1.28	7,000,000	7,000,000	マイナンバーカードを利用しインターネットで発行申請手続きを行える証明書：12種類
7	インターネット口座振替受付推進事業	インターネットでの口座振替手続きを導入することにより、金融機関窓口に向くことなく、自宅等からスマホにより手続きを行うことが可能になり、感染リスクの低減を図るもの。	税務課	納税係	R3.10.1	R4.3.31	4,062,308	4,062,308	地方銀行4行、ゆうちょ銀行でインターネットを利用した口座振替手続きを導入。金融機関窓口に向くことなく、自宅等からスマホにより24時間いつでも手続きを行うことが可能になり、感染リスクの低減を図ることができた。
8	コンビニ交付導入構築事業	各種証明書（住民票、戸籍謄抄本、印鑑証明、課税証明、所得証明）をコンビニエンスストア等の自動交付機による交付サービスを開始することによって、来庁者の人数を減らし、感染リスクの低減を図ろうとするもの。	市民・人権同和対策課	市民年金係	R3.1.13	R3.7.30	29,150,000	29,150,000	コンビニエンスストア等の自動交付機で発行可能な証明書：5種類 本事業により直近約23%の当該証明書の窓口発行件数削減ができた。
9	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	市内救急病院及び市内医師会、歯科医師会、薬剤師会等に感染予防対策としてサージカルマスク、フェイスシールド、サージカルガウン、消毒用エタノール等を配布し、きめ細かい医療提供体制の継続を支援する。	健康長寿課	健康推進係	R2.9.11	R3.3.31	2,837,516	2,837,516	感染予防対策物資として、サージカルマスク：30,000枚、フェイスシールド：2,000セット、サージカルガウン：300枚、不織布マスク：50,000枚、口腔内ミラー：2,000本等を配布しコロナ禍における医療提供体制の継続支援を行った。
10	直方市先進的IT技術実証補助事業	直方市における先進的IT技術（IoT、ビッグデータ、AI等）の社会実装を促進し、様々な産業分野で抱えている業界特有の課題解決や直方市の産業振興をさらに促進することを目的として、実証事業への補助金制度を創設した。	商工観光課	産業イノベーション推進係 （R2は工業振興係）	R3.1.8	R4.3.31	4,580,000	4,580,000	補助金交付件数：2件 製造業における経営や業務効率化を目指した先進的IT技術の導入事例を作ることができ、セミナーや市報等でDXの重要性について市内事業者等に示すことができた。
11	直方市新型コロナウイルス感染症対策施設整備支援交付金事業	売上げが減少した事業者が行う感染症対策に対する支援	商工観光課	商業観光係	R2.6.8	R3.3.31	13,600,000	13,600,000	支援金の給付件数 （想定750事業者に対して137事業者へ給付）
12	直方市プレミアム商品券発行事業	消費需要喚起のため、商品券を発行するもの	商工観光課	商業観光係	R2.7.10	R3.3.31	29,986,007	29,986,007	商品券等発行総額 （総額3億6千万円分の商品券発行想定に対して、ほぼ満額の商品券を発行）
13	直方市プレミアム商品券発行環境整備事業	消費需要喚起を目的とした地域商品券を発行するにあたり、スマートフォン等の電子的機材環境を活用することにより、キャッシュレスの商品券を発行するための環境整備	商工観光課	商業観光係	R2.7.10	R3.3.31	7,500,000	7,500,000	電子決済アプリ「のおがたPay」の構築
14	学校からの遠隔学習・会議機能等の強化事業	コロナ禍における児童生徒のオンライン学習や学校関係者のオンライン会議を円滑に行うために、職員室、多目的室等に無線LAN環境を整備した。	学校教育課	学校教育係	R3.1.20	R3.3.31	7,272,375	7,272,375	職員室、会議室等、47か所に無線LAN環境を構築した。

事業№	事業名	事業の概要	担当部署（課）	担当部署（係）	事業開始年月日	事業完了年月日	決算上の総事業費（単位：円）	うち、臨時交付金充当額	成果・効果等
								（単位：円）	
15	GIGAスクール補助対象外端末整備事業	コロナ禍における児童生徒のオンライン学習を円滑に行うために、GIGAスクール補助対象外のタブレットPCの予備機、教職員用端末等を導入した。また、リース費用に一部充当した。	学校教育課	学校教育係	R2.9.25	R3.3.31	44,325,820	44,325,820	GIGAスクール用タブレットPC352台の購入及び、2,953台のリース費用の一部に充当した。
16	校務継続環境整備事業	コロナ禍における校務のため、学校のPCで利用可能なセキュリティUSBを追加した。	学校教育課	学校教育係	R3.1.6	R3.3.31	388,520	388,520	セキュリティUSBライセンス40個分追加した。
17	児童生徒に対するカウンセラー派遣事業	長期休業および今後の新しい学校生活への適応に係り、日常の変化の適応に支援が必要な児童生徒を中心に心身の状態をケアするため、中学校区毎に派遣型のカウンセラーを配置した。	学校教育課	学校教育係	R3.6.1	R3.3.31	2,940,000	2,940,000	各中学校区毎に3時間・49日間配置し、児童生徒の心のケアを実施した。
18	遠隔育児相談等支援事業	コロナ感染防止のために育児相談等をリモートで行うための機材の導入	子育て・障がい支援課 (R2こども育成課)	母子保健係	R2.7.1	R3.3.31	1,401,097	1,401,097	リモートによる育児相談件数 2,230件
19	社会システム維持のための衛生確保事業	幼稚園・保育所・認定こども園・学童クラブに対し、新型コロナウイルス感染拡大防止に必要な経費（消毒等の消耗品や消毒等にかかる費用）の一部を支援。	こども育成課	こども育成係	R2.4.1	R3.3.31	4,100,000	4,100,000	幼稚園8園、保育所13園、認定こども園1園、学童クラブ19単位に対し、1ヵ所10万円ずつの支援を行なった。
20	保育所の休所に伴う副食費補助事業	市内の私立保育所12園と認定こども園1園に対し、登園自粛に協力した保護者が負担する給食の副食費についての補助。	こども育成課	こども育成係	R2.4.1	R3.3.31	1,867,520	1,867,520	保育所12園、認定こども園1園に対し、合計10,375食分の副食費相当額を補助した。
21	公共施設等の管理維持体制統括化事業	窓口用飛沫防止パーテーション設置	文化・スポーツ推進課	社会教育係	R2.5.13	R2.5.31	91,300	91,300	直方市図書館にパーテーション5台設置
22	公共施設等の管理維持体制統括化事業	オンラインでの多拠点接続によるイベントの実施やオンラインへの配信支援等、無観客でのイベントの開催を想定したインターネット回線の設置	文化・スポーツ推進課	社会教育係	R2.6.29	R2.7.19	1,000,000	1,000,000	コミュニティのおがたの大ホール、小ホールにインターネット回線を設置し、感染対策としての観客定員削減や無観客によるイベント開催のオンライン配信等に活用され感染防止対策や利便性向上に寄与している。
23	新型コロナウイルスの影響を受けた地域経済、住民生活の支援（水道料金の減額）	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市民および事業者への支援として、生活に欠かせない水道使用料の基本料金の半額を3ヶ月間減免した。	水道管理課	料金係	R2.5.25	R2.9.1	61,792,680	20,740,000	市民および事業者に対する水道料金の減免件数 80,211件（3ヶ月間の延べ件数）
25	公共的空間安全・安心確保事業	小学校児童の健全育成を目的とした宿泊を伴う体験事業実施にあたり、移動のために使用するバスを増台し、車内での三密を解消することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた。	学校教育課	学校教育係	R2.10.1	R2.11.30	2,132,900	1,170,900	全11小学校で17台を増台し、三密対策を実施した。
26	直方市家賃軽減支援交付金	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上げが減少した事業者の事業継続に対する支援	商工観光課	商業観光係	R2.8.3	R3.3.31	9,257,000	9,257,000	支援金の給付件数 (想定1,400事業者に対して168事業者へ給付)
27	会議室マイク設備整備事業	ソーシャルディスタンスを確保した会議の実施に必要な赤外線マイクシステムの導入	議会事務局	議事係	R2.9.29	R2.12.8	1,701,266	1,701,266	会議室赤外線マイクシステム一式（レシーバー8台、マイク32本）を導入し、ソーシャルディスタンスを確保した会議を実施した。
28	庁舎感染防止対策事業	庁舎内窓口及び会議室用として、飛沫防止パーテーション等の感染拡大防止対策備品を整備する	総務課	総務法制係	R2.10.7	R3.3.31	254,760	254,760	・アクリルパーテーション 24個 ・キャスター付パーテーション 6台 の購入・設置による感染対策を行うことで、飛沫感染を予防できた。
29	部活動発表の場の確保事業	新型コロナウイルスの影響で、部活動のコンクールやコンテスト等の場がなくなった代わりに、直轄地域内の高校を対象に、地元のコミュニティラジオでの番組「ちよっくら青春見聞録」を通じた成果発表の場を提供する。	秘書広報課	秘書広報係	R2.10.1	R3.3.31	231,000	231,000	全6回放送、直轄地域内5高校が各校1回ずつ出演し、学校紹介や部活動の成果発表を放送した。
30	福岡県緊急雇用短期創出事業交付金単費部分充当事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、学生や高齢者を含め働く場を失った方について、緊急に短期の雇用を創出するため、会計年度任用職員や委託業務の従事者としての雇用創出を実施した。	企画経営課	企画経営係	R2.5.25	R2.10.31	9,358,111	3,576,102	雇用人数：延べ12名 本事業により、上記の雇用創出を行ったほか、コロナ禍で影響を受けた事業者向け相談窓口や市税減免申請窓口の体制を強化することができた。
31	LINEを活用した新しい生活様式PR事業	LINE登録を誘導するQRコード及び新しい生活様式の実践例を印刷したエコバッグを市内全小中学校等の児童・生徒に配布する。	秘書広報課	秘書広報係	R2.10.7	R3.1.8	2,158,200	2,158,200	市内の小中学校、中学校、特別支援学校の小・中学部の児童生徒に、“新しい生活様式”を楽しく伝えるイラストを載せた市のオリジナルエコバッグ、トランプ、保護者向けチラシを配布し、感染対策を周知した。配布枚数4,755人。 市の公式Line登録を促進し、迅速に情報を受信できるようにした。
32	コロナ対策を盛り込んだハザードマップ作製事業	災害への備えについても、感染症対策に留意しながら行う必要がある。そのため校区別に作成しているハザードマップを一冊の冊子にまとめ、災害時に必要な感染症の知識を入れた防災ブックを作成し、全戸に配布する。	防災・地域安全課	防災・地域安全係	R2.10.22	R3.3.31	8,030,000	8,030,000	ハザードブックを30,000部作成し、市内全戸に配布した。また市民課の協力で、転入者にハザードブックを配布している。
33	住民税申告における申告者の混雑回避事業	直方市HP上に住民税入力フォームを備え、郵便での受付を実施することにより、混雑回避及び待ち時間を抑制し、感染リスクの低減を図る。	税務課	市民税保険税係	R3.1.1	R3.3.31	429,000	429,000	ホームページ上に住民税申告フォームの導入を行った。1月から3月の間に305件のアクセスがあり、申告時期の混雑緩和に一定の効果があった。また、住民税の試算もできるため市民の利便性の向上にも繋がった。

事業№	事業名	事業の概要	担当部署（課）	担当部署（係）	事業開始年月日	事業完了年月日	決算上の総事業費（単位：円）	うち、臨時交付金充当額 （単位：円）	成果・効果等
34	地域住民の自己管理と行動変容の支援事業	健康相談、健康指導等による市民の健康づくりの意識の向上に向けた支援を行う。	健康長寿課	健康推進係	R2.10.8	R3.3.31	3,611,896	3,611,896	健康相談、健康指導に体成分分析器（2台）等を用いて、より細やかなデータをもとに市民の健康増進の支援を行った。
35	集団検診会場における感染防止対策事業	集団検診会場、集団接種会場において、感染予防対策の強化を行う。	健康長寿課	健康推進係	R2.12.4	R2.12.4	660,000	660,000	集団検診会場、集団接種会場にイオンクラスター（3台）を設置し、安全・安心の室内空気環境づくりに努めた。
36	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	第2波に備えた市内救急病院及び市内医師会、歯科医師会、薬剤師会等に感染予防対策物資を配布し、きめ細かい医療提供体制の継続を支援する。	健康長寿課	健康推進係	R2.12.18	R3.3.31	4,854,801	4,854,801	感染予防対策物資として、新型コロナウイルス対策用マスク：10,000枚、フェイスシールド500セット、替えシール：100セット、ゴム手袋：1,000箱、消毒用エタノール等：10缶等を配布しコロナ禍における医療提供体制の継続支援を行った。
37	新型コロナウイルス感染症緊急経済対策事業	市内の障がい福祉事業所、地域活動センター、基幹相談支援センターに対してコロナ感染予防のための消毒液など物資購入のための支援	子育て・障がい支援課	障がいサービス係（健康福祉課）	R2.11.1	R3.1.31	8,700,000	8,700,000	市内の障がい福祉事業所、地域活動センター、基幹相談支援センターに対してコロナ感染予防のための消毒液等の物資購入のための補助を実施。110事業所中87事業所へ交付
38	市民へのコロナ感染予防啓発事業	市民へ新型コロナウイルス感染症予防対策の啓発及び協力を行う。	健康長寿課	健康推進係	R2.10.23	R3.3.31	890,779	890,779	新型コロナウイルス感染予防啓発チラシを全戸配布し市民に予防の啓発を行った。
39	植木桜づつみ公園パークゴルフ場新型コロナウイルス感染防止対策事業	植木桜づつみ公園パークゴルフ場における新型コロナウイルス感染症対策（3密回避）のため、クラブハウス内にベルトパーテーションを、屋外にテントを設置する。	都市計画課	公園街路係	R2.7.3	R2.11.30	487,432	487,432	・ベルトパーテーション、テント購入 ・管理棟内をパーテーションを使って一方通行とし、屋外に休憩用テントを設置することで屋内での滞留をなくす感染防止対策を実施 ・閉鎖期間の属する月を除いた令和2年度と令和3年度の利用者数は、コロナ前の令和元年度と比べて微増であることから感染防止対策の実施により安全に利用してもらうことができた。
40	農産物直売所キャッシュレス化推進事業	市内で生産される農産物の仕向け先として大きな役割を果たしている農産物直売所において、新型コロナウイルス感染症への対策として、キャッシュレス決済及びセルフレジを導入することで、人と人との接触を減らし、感染症に強い地域経済を実現することを目的とする。	農業振興課	農業振興係	R2.10.1	R3.3.31	7,963,000	7,963,000	機器整備支援件数：2件 （セルフレジを導入した市内の農産物直売所）
41	現地確認用ドローン導入事業	補助事業や農地パトロール、病害虫被害の確認等の業務において現地確認等を行う際に、ドローンを導入し、空撮画像を元に現地確認を行うことで、三密を防ぐとともに、省力化により業務を円滑に進める体制を構築することを目的とする。	農業振興課	農業振興係	R2.12.2	R3.3.15	1,015,300	1,015,300	機器導入数：1機
42	直方市農産物6次産業化支援事業	新型コロナウイルス感染症への対策として、直方市内で生産される農産物を活用した商品開発を行うことで、地域経済の立て直しはもとより、直方市農産物の認知度向上に資することを目的とする。	農業振興課	農業振興係	R2.10.1	R3.3.31	600,000	600,000	事業実施件数：2件 （加工品の開発、加工品のパッケージ作成）
43	直方市農産物販路拡大支援事業	農業者及び地元農産物の販売を行う農産物直売所等が自身で行う、消費地である都市住民や事業者との顔の見える関係の構築や直方市で生産される農産物の販路拡大に向けた取組を支援することで、新型コロナウイルス感染症への対策としての「地域経済の立て直し」に資することを目的とする。	農業振興課	農業振興係	R2.10.1	R3.3.31	6,373,000	6,373,000	事業実施件数：10件 （HP・ECサイトの作成、展示商談会への出展、パッケージの作成、ロゴデザインの作成、チラシ・パンフレットの作成等）
44	デジタルトランスフォーメーション推進事業	近年の市場のデジタル化への急速な展開や新型コロナウイルス感染症の影響によって提唱されている新しい生活様式を踏まえた経営や事業内容の転換に市内の事業者が対応できるように、副業人材の活用促進やIT事業者の誘致、DXに関するセミナーの開催、IT人材の育成に関する事業を実施した。	商工観光課	工業振興係	R2.10.1	R3.3.31	15,217,297	15,217,297	・副業人材マッチング事業 マッチング件数：1件 ・N-Bizデジタル化事業 オンラインセミナー参加人数：53名 工業振興アドバイス訪問件数：4件 ・女性が輝くIT人材育成事業 パワーポイントスキルアップ講座参加人数：34名 在宅ワークセミナー参加人数：59名 テレワーク導入セミナー参加人数：22名 ・IT事業者誘致プロモーション事業 オンライン相談会参加企業数：23社 まちの見学ツアー参加企業数：4社 企業がDXを推進するための様々な方法の紹介やこれを支援する人材や企業などの外部環境の整備、企業で働く新しい働き方についての提案によって、DX推進体制を整えることができた。
45	副業人材マッチング補助事業	直方市内の中小企業等が新型コロナウイルス感染症をはじめとした要因による社会環境の大きな変化に対応するために、高度な知識や技能、経験を持つプロフェッショナル人材を副業・兼業人材として活用し、事業の継続に向けた新たな取組に対する費用を補助する制度を創設した。	商工観光課	産業イノベーション推進係 （R2は工業振興係）	R3.3.4	R4.3.31	431,000	431,000	補助金交付件数 R2年度：1件、R3年度2件 都市部等で活躍する副業・兼業人材の活用事例を作ることができ、セミナーや市報等で副業人材活用の可能性について市内事業者等に示すことができた。

事業№	事業名	事業の概要	担当部署（課）	担当部署（係）	事業開始年月日	事業完了年月日	決算上の総事業費（単位：円）	うち、臨時交付金充当額	成果・効果等
								（単位：円）	
46	コワーキングスペース等整備補助事業	新型コロナウイルス感染症の拡大によってリモートワーク等の多様な働き方が注目される中、コワーキングスペースやワーケーション等のサービスを提供するために必要な施設や設備等の改修にかかる費用を補助する制度を創設した。	商工観光課	工業振興係	R2.12.4	R3.3.31	5,836,000	5,836,000	補助金交付件数：4件 コワーキングスペース等整備により、市内におけるテレワークやワーケーション等の環境整備をすることができた。
47	IT事業者誘致補助事業	最近の社会環境の急速なデジタル化を踏まえ、直方市におけるIT関連サービス等の新たな産業の創出と、これによる地場産業の振興と地域経済の活性化を図るため、本市中心市街地へのIT事業者等の進出、創業に必要な費用を補助する制度を創設した。	商工観光課	産業イノベーション推進係 (R2は工業振興係)	R3.2.16	R4.3.31	17,353,000	17,353,000	補助金交付件数 R2年度：1件、R3年度6件 市中心市街地へのIT事業者の誘致や新規創業を推進することにより、市内のDX支援関する整備や中心市街地の活性化を図ることができた。
48	行政課題解決型IoT等の開発実証事業	直方市が抱える行政課題についてIoT技術等によって解決するため、市内事業者等と連携して研究開発や実証事業を実施するための委託事業を行っており、令和2年度は水害を防ぐための遠隔監視制御型の樋門管理システムについて研究を実施した。	商工観光課	工業振興係	R2.10.14	R3.3.31	8,351,800	8,351,800	委託事業件数：1件 樋門管理システムの研究に市内企業や大学が参加した産学官連携の枠組みを作ることができ、市が抱える樋門管理に関する課題解決の可能性を示すことができた。
49	コロナ禍による公共交通事業者緊急支援事業（鉄道事業者）	公共交通の現在及び将来にわたる安定的な運行並びに市民の日常的な移動手段を確保するために、鉄道事業者に対し運行支援金を交付し支援を行う。	都市計画課	公共交通係	R2.10.21	R3.3.31	37,623,636	37,623,636	コロナ禍において鉄道の利用者が約30%減少中、便数を維持し安定的な運行を行うことができた。
50	コロナ禍による公共交通事業者緊急支援事業（バス事業者）	公共交通の現在及び将来にわたる安定的な運行並びに市民の日常的な移動手段を確保するために、バス事業者に対し運行支援金を交付し支援を行う。	都市計画課	公共交通係	R2.10.7	R3.3.31	18,025,765	18,025,765	コロナ禍において乗合バスの利用者が約25%減少中、便数を維持し安定的な運行を行うことができた。
51	市民に対する感染防止対策事業（啓発活動）	消防車両等に広報用資機材を設置し、市民に対して新型コロナウイルス感染防止の注意喚起を行う。	消防本部総務課	管理財政係	R2.8.20	R2.10.9	220,000	220,000	CDプレイヤー20個、アダプター等20個を購入、消防車両等に積載し広報を行うことにより、市民に対し注意喚起を行うことができた。
52	市民に対する感染防止対策事業（応急手当講習）	応急手当講習で使用する訓練人形は、複数人で共有使用するため、密接、密集となり感染リスクが高くなることが予想される。簡易型訓練人形を一人一人体の使用とすることで、感染リスクの低減、かつ、応急手当講習の継続実施を図る。	消防本部総務課	管理財政係	R2.10.7	R3.3.3	1,026,451	1,026,451	心肺蘇生訓練用モデル等（簡易型）50体を購入し、受講者一人に対し訓練人形を一体とすることにより、感染リスクの低減および応急手当講習を継続して行うことができた。
53	救急隊員への感染防止対策事業	新型コロナウイルスの第2波、第3波による感染拡大に備え、救急隊が使用する感染防止用資機材を備蓄し、救急隊員の感染防止への充実強化を図る。	消防本部総務課	管理財政係	R2.10.7	R3.3.30	3,522,284	3,522,284	感染防護衣（上衣）1,550着、感染防護衣（下衣）1,200着、サージカルマスク12,000枚、N95マスク1,200枚、飛沫感染防止用具等を購入することにより、救急隊員への感染予防対策が実施できた。
54	子育て世帯支援活動事業	コロナ禍における子育て世帯支援のため、令和2年11月・12月、令和3年1月の小中学校給食費の無償化及び無償化に伴う中学校給食配膳委託料の増額、中学校給食消耗品・備品購入を実施した	教育総務課	教育総務係	R2.10.20	R3.3.31	39,001,811	39,001,811	就学援助児童生徒を除く全児童生徒が対象 小学校児童：2,233人 小学校回数：47回 中学校食数：26,311食 （中学校は選択制のため食数を記載） 給食費：小学校264円/日、中学校300円/日 コロナ禍で影響を受けた子育て世代に対して支援を行うことができた。
55	学校開校に向けた空調設備の整備事業（保健室）	コロナ禍における小中学校の児童生徒の保健衛生環境の向上のため、保健室の空調設備を更新した。	教育総務課	学校管理係	R2.6.24	R3.3.31	5,602,000	5,602,000	保健室の空調設備が老朽化していた11小学校、3中学校にて環境を改善できた。
56	学校開校に向けた空調設備の整備事業（カウンセリングルーム）	コロナ禍における中学校の生徒の学習環境の向上のため、カウンセリングルームの空調設備を更新した。	教育総務課	学校管理係	R3.1.15	R3.3.31	613,000	613,000	空調設備が老朽化していた直方第二中学校のカウンセリングルームの環境を改善できた。
57	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	コロナ禍におけ教職員の自宅学習用資料の作成等のため、校務用パソコンを導入した。	学校教育課	学校教育係	R3.1.21	R3.3.31	17,622,000	17,622,000	市内小中学校15校に89台の校務用パソコンを導入した。
58	学校開校に向けた空調設備の整備事業（給食施設）	コロナ禍における小学校給食設備の衛生管理向上のため、植木小学校配膳室にエアコンを設置した。	教育総務課	学校管理係	R3.1.15	R3.3.31	605,000	605,000	設備上、夏場前後に慢性的に高温になっていた植木小学校の配膳室の温度管理の改善を行う事ができた。
59	学校教育活動再開支援事業	コロナ対応で学校生活を支援するために生じている学校教育係の大幅な事務増に対応するため、会計年度任用職員1名を配置した。	学校教育課	学校教育係	R2.9.1	R3.3.31	1,240,895	1,240,895	9月より会計年度任用職員を1名配置し、学校保健特別対策事業費補助金等の事務に従事した。
60	就学時健診感染拡大防止事業	法定の就学時健康診断の実施にあたり、感染拡大防止対策に必要な経費として、1日の実施人数を削減する為に、健診日数を増加したことによる学校医等への報酬および感染拡大防止対策用のアルコール、使い捨て手袋、脱脂綿等の消耗品費。	学校教育課	学校教育係	R2.4.1	R3.3.31	572,271	572,271	学校医報酬、看護師報償費に加えて、アルコール、使い捨て手袋、脱脂綿、フェイスシールド、ガウン等の消耗品の購入
61	小・中学校健康診断感染拡大防止事業	法定の学校健康診断の実施にあたり、感染拡大防止対策のために必要となる経費、15小中学校分の歯鏡、アルコール、使い捨て手袋、脱脂綿等の消耗品費。	学校教育課	学校教育係	R2.4.1	R3.3.31	1,711,990	1,711,990	アルコール、使い捨て手袋、脱脂綿、フェイスシールド、ガウン等の消耗品の購入
62	公共的空間安全・安心確保事業	修学旅行で移動のために使用するバスを増台し、車内での三密を解消することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた。	学校教育課	学校教育係	R2.4.1	R3.3.31	2,802,885	2,802,885	感染拡大による修学旅行キャンセル費用1,028,940円 感染拡大の為に防止策（バス増便、拡大地域からの先行変更）1,773,945円

事業№	事業名	事業の概要	担当部署（課）	担当部署（係）	事業開始年月日	事業完了年月日	決算上の総事業費（単位：円）		成果・効果等
								うち、臨時交付金充当額（単位：円）	
63	小・中学校健康診断感染拡大防止事業	学校内での感染拡大を防止し、児童生徒が安心して学ぶ環境を継続する為の消毒用のアルコール購入費。	学校教育課	学校教育係	R2.5.22	R2.6.12	167,860	167,860	手指消毒用アルコール16ℓ×5の計80ℓを全15小中学校に配布した。
65	育児フォロー冊子作成事業	コロナ禍において月齢に応じた育児に関する相談を的確かつ短時間でを行うため、直方市で相談が多い内容への回答と対処方法を記載した冊子を作成し、配布した。	子育て・障がい支援課 (R2こども育成課)	母子保健係	R2.10.1	R3.3.31	574,200	574,200	4か月・7か月・1歳半における子育て冊子を1,200冊ずつ作製。図画つきでの確かな説明ができた。
66	公立保育園の延長保育事業に係る感染拡大防止対策事業	市内の公立保育園に対し、延長保育事業で利用するコロナ感染拡大防止のための衛生用品や備品等の購入費を補助する支援。	こども育成課	こども育成係	R2.4.1	R3.3.31	500,000	500,000	直方市立中央保育園に対し、50万円を支給
67	乳幼児健康診査個別実施支援事業（7ヵ月児健診）	密閉空間・密集場所・密接場面を避けるため、7カ月の乳幼児健康診査を集団健診から医療機関における個別健診に切り替えた。	子育て・障がい支援課	母子保健係	R2.10.1	R3.3.31	1,355,680	1,355,680	コロナ感染拡大防止のための個別健診を実施。医療機関での個別健診受診者229名。
68	公共施設の3密対策事業	密閉回避対策として、窓に網戸を設置し、安心・安全な換気が行えるよう環境整備を行う。	文化・スポーツ推進課	社会教育係 スポーツ推進係	R2.10.5	R3.1.15	2,239,600	2,239,600	網戸設置数 ・中央公民館：51枚 ・体育館：22枚 ・市民体育センター：5枚
69	中央公民館等券売機導入事業	接触回避対策として、券売機を導入し、施設使用料支払い時の人的接触を減らすための環境整備を行う。	文化・スポーツ推進課	社会教育係	R3.1.7	R3.3.19	1,386,000	1,386,000	中央公民館及び男女共同参画センターの利用料金支払い用に1台設置。
70	中央公民館等施設予約システム構築事業	接触回避対策として、公共施設予約システムを導入し、パソコン、スマートフォン端末からの施設予約申し込みを可能にする。	文化・スポーツ推進課	社会教育係	R3.1.15	R4.3.31	4,290,000	4,290,000	中央公民館、体育館、小中学校等23施設で予約システム稼働。利用者の利便性向上及び窓口での接触機会低減による感染対策となっている。
71	バーチャルミュージアムによる地域の魅力磨き上げ事業	Webサイトで公開中の直方市バーチャルミュージアムをスマートフォンやタブレット端末に対応させ、まち歩きや学習等で活用できる機会をさらに提供する。	文化・スポーツ推進課	社会教育係	R2.11.18	R3.3.31	880,000	880,000	システム改修により、スマホやタブレットでも快適に閲覧可能となった。 これにより、閲覧数が30%アップした。
72	緊急対応型雇用創出・研修事業	新型コロナウイルス感染症対策のため体育施設における定期消毒業務、窓口対応業務、施設維持管理業務等を行う人材を雇用することにより、雇用の創出を図る。	文化・スポーツ推進課	スポーツ推進係	R2.11.1	R3.3.31	844,480	844,480	雇用人数：1人
73	コミュニティのおがた大ホール映像・ライブ等の無観客配信支援事業	コミュニティのおがた大ホールにて、無観客時でもライブ配信ができるように、固定カメラの導入やモニターの更新、変換機などを整備した。	文化・スポーツ推進課	社会教育係	R2.11.27	R3.2.26	7,920,000	7,920,000	舞台センターカメラの設置及び楽屋・事務室へのモニター設置により、利用者の利便性向上と、ライブ配信等のサービス向上及び、感染対策としてのライブ配信に活用。
74	オンライン予約対応貸館システム導入事業	コミュニティのおがた及び直方歳時館向けの貸館システムの導入を行うため、クラウドサービスのアカウント設定や、データ移行などを行った。	文化・スポーツ推進課	社会教育係	R2.12.5	R3.2.28	990,000	990,000	コミュニティのおがた・直方歳時館の貸館システムで、オンライン予約に対応。利用者の利便性向上及び窓口での接触機会低減による感染対策となっている。
75	図書館Wi-Fi環境整備事業	図書館に新たにwi-fiを導入するため、関係機器類の設置や設定を行った。	文化・スポーツ推進課	社会教育係	R2.10.20	R2.12.21	990,000	990,000	図書館内にW-Fiルーターを4台設置し、オンライン授業やオンライン講座の受講機会を提供し、利用者の利便性が向上。
76	コミュニティのおがたサーモグラフィシステム導入事業	公共施設の入館者の発熱を検知する。	文化・スポーツ推進課	社会教育係	R2.10.6	R2.10.30	748,000	748,000	コミュニティのおがたにサーモグラフィシステム設置。感染防止対策による受付作業等が簡略化され迅速な対応が可能となった。
77	上水道マッピングシステム窓口用タッチパネルシステム構築事業	上水道の配水管口径や位置、給水装置権利の有無等を管理する上水道管路情報システムについて、タッチパネルシステムを導入することにより、窓口混雑回避及び待ち時間を抑制し、感染症感染リスクの低減を図る。	水道施設課	工務係	R3.2.22	R3.10.14	17,501,000	11,000,000	成果・上水道管路図複写申請件数（2021年11月運用開始・月平均40件程度複写申請有） 効果・職員の感染症感染リスク低減に寄与している。
78	高齢者タクシー料金助成事業	市内在住の75歳以上の高齢者に対して、閉じこもり予防を目的とし、タクシーチケットを配布する。	健康長寿課	高齢者支援係	R2.11.1	R3.3.31	31,909,150	31,909,150	送付人数 9,809人 支給金額 1人当たり 650円×10枚 コロナ禍における高齢者の閉じこもり予防に効果的であった。
79	おがた元気ポイント登録団体への支援	おがた元気ポイント登録団体に対し、感染予防対策グッズの購入を目的とし、補助金を支給する。	健康長寿課	高齢者支援係	R2.11.1	R3.3.31	5,430,000	5,430,000	支給団体 181団体 支給額 1団体30,000円 感染予防グッズ購入等を行い、感染防止に効果的であった。
80	配食サービスの拡充事業	調理。買い物に困難な高齢者に対し、配食サービスを実施し、栄養バランスのとれた食事を提供すると共に、安否確認を行う。	健康長寿課	高齢者支援係	R2.10.30	R3.1.29	28,546,709	3,163,215	配食数48,338食、 配食人数2,654人 （1ヶ月単位で1食でも利用した人を集計し、それを合計した1年間の人数）
81	高齢者施設等の新型コロナウイルス感染予防対策支援事業	市内にある介護保険サービス事業所及び施設、高齢者施設等に対して、新型コロナウイルス感染予防対策の支援として、補助金を支援支給する。	健康長寿課	高齢者支援係	R2.10.1	R3.1.31	17,300,000	17,300,000	支給施設数 173施設（80社） 支給額 1事業所100,000円 感染予防グッズ購入等を行い、感染防止に効果的であった。

事業№	事業名	事業の概要	担当部署（課）	担当部署（係）	事業開始年月日	事業完了年月日	決算上の総事業費（単位：円）		成果・効果等
								うち、臨時交付金充当額（単位：円）	
82	会計年度任用職員人件費（高齢者福祉に係るコロナウイルス感染症対応）	No.78～No.81の事業実施に際し、発生する事務作業に関する人件費。	健康長寿課	高齢者支援係	R2.10.1	R3.3.31	958,737	958,737	6ヶ月分の会計年度任用職員人件費 958,737円
83	直方市スマートライフ実践事業者支援事業	市内の事業者が実施する新型コロナ感染拡大防止対策に対する支援	商工観光課	商業観光係	R2.10.1	R3.3.31	68,050,000	68,050,000	支援金の給付件数 (想定2,200事業者に対して1,361事業者へ給付)
84	公共的空間安全・安心確保事業	窓口業務の集約化を図り、手続きにきた来庁者の移動と接触機会を削減する。	人事課	人事研修係	R2.12.11	R4.3.29	55,491,508	54,538,000	おくやみ窓口の設置、証明書発行窓口の設置
85	公共施設の3密対策事業	体育関係施設等の密閉回避対策として、窓に網戸を設置し、安心・安全な換気が行えるよう環境整備を行う。また避難所利用時の環境向上も図る。	文化・スポーツ推進課	スポーツ推進係	R2.6.11	R2.6.25	465,300	465,300	網戸設置数 ・体育館：20枚
86	庁舎感染防止対策事業（自動水栓化）	庁舎トイレの手洗いの水栓蛇口を、感染予防のため、非接触タイプの自動水栓蛇口に取り替える	総務課	総務法制係	R3.1.7	R3.3.31	1,732,500	1,732,500	庁内トイレ全手洗い45箇所について、非接触式自動水栓蛇口に取り替えることで、集団感染リスクの低減が達成できた。
87	LAN配線等環境整備事業	コロナワクチン集団接種接種場所として公民館を使用するためにLAN配線を敷設し対応をおこなう	総務課	情報管理係	R3.2.8	R3.3.23	970,200	970,200	公民館をコロナワクチン集団接種接種会場として利用するため、庁内ネットワーク環境を整備した。これによりオンラインでの名簿の確認（基幹系システム）や、接種予約の受付が容易に可能となった
88	グループウェアスケジュール同期サイト構築	コロナ罹患により在宅勤務などが発生するため市のスケジュールサイトを一般のインターネット回線から確認するため、スケジュール確認用サイトを構築した	総務課	情報管理係	R3.3.1	R3.3.31	2,860,000	2,860,000	コロナ罹患した際のBCP対策としてグループウェアに入力したスケジュールを外部から確認するため、インターネットスケジュールコンテンツを整備しグループウェアと同期をとることでネット環境から確認することができよう整備したものの、サーバ：1台。スケジュールコンテンツ整備
89	各種スマート申事業	「市役所に足を運ばなくても手続きできる行政サービス」の実現に向けて、行政手続きをオンライン化する環境を整備する。	総務課	情報管理係	R3.3.1	R3.3.31	9,900,000	9,900,000	市民からの行政手続きをオンライン申請を整備し、インターネット環境を利用し可能となった。 申請手続きコンテンツ：175コンテンツ 申請件数：8202件（6月）、6858件（7月）
90	封筒印刷用プリンター設置事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のために市民への配布物を郵送により行うこととなるため、封筒への印刷が可能なプリンターを導入する。封筒への印刷は発注時のプレ印字、または輪転機を使用した印刷方法しかないのである。	総務課	情報管理係	R3.1.14	R3.3.31	1,105,500	1,105,500	コロナ対策の一環として、市民への配布物を郵送により対応のため、封筒印刷機器導入。これにより各課の柔軟な対応が可能となった。 封筒印刷機：1台
91	福岡県緊急雇用短期創出事業交付金単費部分充当事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、学生や高齢者を含め働く場を失った方について、緊急に短期の雇用を創出するため、会計年度任用職員や委託業務の従事者としての雇用創出を実施した。	企画経営課	企画経営係	R2.8.4	R3.3.31	4,566,926	2,525,926	雇用人数：延べ9名 本事業により、上記の雇用創出を行ったほか、体育施設における新型コロナウイルス感染症対策の充実や市税減免申請窓口の体制を強化することができた。
92	勤怠管理システム構築委託事業	勤怠管理システムを構築し、紙ベースで行っている時間外勤務等の申請を電子化することで、紙媒体による感染リスクや職員の接触機会を減らすとともに、コロナ対応により業務が増大した職員の負担軽減を図る。	人事課	職員係	R3.3.11	R4.3.31	7,007,000	7,007,000	時間外勤務申請等の電子化に伴い、紙媒体による感染リスクや職員の接触機会が減少した。また、コロナ対応により業務が増大した職員の負担軽減に繋がった。
93	自治組織活動交付金事業	自治組織が行ったコロナ対策費用の一部を、活動交付金に加算して一律で支給する。	防災・地域安全課	防災・地域安全係	R3.2.9	R3.3.31	10,000,000	10,000,000	感染症対策として校区に所属する84自治会に10万円、所属していない20自治会に8万円を交付した。
94	直轄産業振興センター感染症対策事業	直轄産業振興センター本館及び別館において、加湿空気清浄機、空間除菌脱臭機及び非接触型サーモグラフィカメラを設置し、いわゆる「3密」にならない空間作りを心掛け、感染拡大防止の徹底を図った。さらに、直轄産業振興センター別館において、適切に換気を行うため、網戸を設置し、感染拡大防止に向けた対策を行った。	商工観光課	工業振興係	R3.2.18	R3.3.30	2,564,390	2,564,390	感染防止対策として、石鹸、手指消毒剤、不織布マスクを購入。「3密」対策として、加湿空気清浄機3台、イオンクラスター除菌脱臭装置2台、非接触型サーモグラフィカメラ1台を設置。 換気対策として、網戸を設置。
95	自転車道仮設トイレ設置事業	「新しい生活様式」を踏まえ、自転車道沿線に公衆トイレを設置し利便性を高めることで、自転車による通勤・通学を促進し、人との接触機会を低減する。	都市計画課	公園街路係	R3.3.11	R3.9.28	3,544,445	3,544,445	・仮設トイレ購入 ・自転車道に仮設トイレを設置し、自転車利用者の利便性を高めたことで、自転車による通勤・通学を促し、人との接触機会を低減することができた。 ・利用者：およそ50人/日
96	新生児臨時特別給付金事業	国の特別給付金（10万円/人）の基準日以降に生まれた新生児に対して、1人あたり10万を支給することで、新生児を抱える世帯の経済的負担を軽減し、コロナ禍での子育てを支援するもの。	こども育成課	こども育成係	R3.1.4	R4.3.31	35,100,000	35,100,000	令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた市内の新生児351人に対し、1人あたり10万円を支給

事業№	事業名	事業の概要	担当部署（課）	担当部署（係）	事業開始年月日	事業完了年月日	決算上の総事業費（単位：円）	うち、臨時交付金充当額	成果・効果等
								（単位：円）	
97	公共施設3密対策事業	中央公民館等の施設内手洗いを手動式から自動センサー式に交換し、密接を回避する。	文化・スポーツ推進課	社会教育係 スポーツ推進係 男女共同参画推進係	R2.12.21	R3.3.31	3,050,300	3,050,300	自動水栓設置個数 ・中央公民館：2個 ・男女共同参画センター：2個 ・ユメニティのおがた：21個 ・歳時館：3個 ・体育館：8個 ・市民体育センター：6個 ・西部運動公園：12個
98	指定ゴミ袋配布事業	新型コロナウイルス感染症に伴う、経済負担の軽減策とし、直方市指定もやせるごみ袋（中）2袋を市内全世帯（施設等入居者を除く）に配布。	環境整備課	庶務係	R2.11.11	R3.6.30	34,918,400	34,918,400	26,496世帯に直方市指定もやせるごみ袋（中）2袋配布し、経済負担軽減のための支援を行った。
99	新しい生活様式の周知事業	新型コロナウイルス感染症に関する情報発信を迅速に行うため、チラシ、動画、広報紙等の作成のためのソフト導入。	秘書広報課	秘書広報係	R2.11.24	R3.3.5	451,000	451,000	"新しい生活様式"を楽しく伝えるイラストを載せたチラシを作成し配布した。
100	証明書自動交付機導入事業	コンビニエンスストア等の自動交付機を庁内に設置し各種証明書（住民票、戸籍謄抄本、印鑑証明、課税証明、所得証明）発行を行い、窓口来庁者の密集を分散させる及び利用方法習得により次回よりコンビニエンスストア等の自動交付機を利用することによって来庁者の人数を減らし感染リスクの低減を図ろうとするもの。	市民・人権同和対策課	市民年金係	R3.3.12	R3.7.30	6,249,100	6,249,100	庁内の自動交付機で発行可能な証明書：5種類 この事業により直近約8%の当該証明書の窓口発行件数削減ができた。
101	直方市新型コロナウイルス感染拡大防止休業等協力施設支援交付金事業	福岡県による令和2年4月14日から5月6日までの休業要請等を受け、新型コロナウイルス感染拡大防止に協力する中小企業及び小規模事業者が営む市内の対象施設に対する経済的支援	商工観光課	商業観光係	R2.4.24	R2.7.31	55,200,000	55,200,000	支援金の給付件数 (想定600事業者に対して328事業者へ給付)
102	子育て世帯支援活動事業	コロナ禍における子育て世帯支援のため、令和3年2月・3月の小中学校給食費の無償化を実施した。	教育総務課	教育総務係	R3.2.1	R3.3.31	34,927,198	34,927,198	就学援助児童生徒を除く全児童生徒が対象 小学校児童：2,187人 小学校回数：52回 中学校食数：16,196食 (中学校は選択制のため食数を記載) 給食費：小学校264円/日、中学校300円/日 コロナ禍で影響を受けた子育て世代に対して支援を行うことができた。
103	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金	コロナ禍において増加する生活困窮の面接相談・住宅確保給付金の申請等を円滑に処理するため、事務職員を雇用し体制の強化を行った。	保護・援護課	援護係	R2.4.1	R3.3.31	1,245,181	5,181	総合支援資金特別貸付384件 住居確保給付金100件の面接・申請処理を行うことができた。
104	学校施設環境改善交付金	コロナ禍における学校の衛生環境の向上のため、トイレの改修工事を実施した。	教育総務課	学校管理係	R3.3.11	R4.2.28	22,279,400	13,066,000	直方南小学校・下境小学校のトイレを洋式化、乾式化等を行い衛生環境を向上させた。
105	学校臨時休業対策費補助金	令和2年3月の緊急事態宣言による学校の臨時休業に伴い、キャンセル不能であった小学校給食用物資の代金の補てんを実施した。	教育総務課	教育総務係	R3.7.10	R3.3.31	2,640,416	660,416	直方市学校給食会にキャンセル不可能な食材費の補填を行うことで、コロナ禍における小学校給食費負担者に対して支援を行うことができた。
106	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染拡大の影響による学校の一時臨時休業に係る対応及び一時臨時休業からの再開等を支援するための感染症予防対策のマスクの購入費用。	学校教育課	学校教育係	R2.4.1	R2.4.8	1,676,400	776,000	30,000枚のマスクを全15校に配布した。
107	学校保健特別対策事業費補助金	感染リスクを最小限にしながら学校を再開し、十分な教育活動を継続するため、感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障をするための消耗品や備品費。	学校教育課	学校教育係	R3.4.1	R3.3.31	35,826,461	17,913,461	アルコール、体温計、マスク、石鹸等の消耗品及び加湿器、掃除機、洗濯機等の備品を購入した。
108	母子保健衛生費補助金	コロナ感染拡大を防止するため、4カ月健診、1.6歳健診、3.6歳健診および歯科1.6歳健診、3.6歳健診を集団健診から個別健診へ切り替えて実施した。	子育て・障がい支援課	母子保健係	R2.9.1	R3.3.31	2,599,640	1,299,820	コロナ感染拡大を防止するため、4カ月健診、1.6歳健診、3.6歳健診および歯科1.6歳健診、3.6歳健診を集団健診から個別健診へ切り替えて実施した。631件個別利用。
109	子ども・子育て支援交付金	学童クラブの利用を自粛した場合に、利用料を日割りして返還するもの。	こども育成課	こども育成係	R2.4.1	R3.3.31	2,617,234	873,234	補助対象額は2,617,234円で、国1/3県1/3市1/3の負担のうち、市負担額873,234円を軽減することができた。
110	障害者総合支援事業費補助金	特別支援学校の臨時休業により放課後等デイサービス利用等の追加的に生じた利用者負担及び代替サービスに係る利用者負担額を補助する。	子育て・障がい支援課	障がいサービス係	R2.4.1	R3.3.31	8,960,310	7,125	89件補助金交付(振込手数料有) 13件係りまし分サービスの給付 ほか消耗品購入
111	公共的空間安全・安心確保事業	3密回避の会議の在り方及びその状況に対応する会議録作成のための環境整備	議会事務局	議事係	R3.3.12	R3.3.29	2,763,310	1,489,153	全員協議会室の音響機器等改修工事を実施し、開窓での会議の実施及び会議録作成の環境整備が整った。

事業№	事業名	事業の概要	担当部署（課）	担当部署（係）	事業開始年月日	事業完了年月日	決算上の総事業費（単位：円）		成果・効果等
								うち、臨時交付金充当額（単位：円）	
113	庁舎感染防止対策事業（自動水栓化）	来庁する市民及び交代制勤務者（24時間体制にて救急活動等に従事する職員）の感染防止を徹底し、集団感染リスクを低減するため、庁舎内のトイレ等の手洗場を手動式水洗蛇口から自動式水洗蛇口に取り替える。	消防本部総務課	管理財政係	R3.3.11	R4.3.7	528,000	528,000	自動式水洗蛇口への取替（12箇所）を行うことにより、来庁する市民及び交代制勤務者（24時間体制にて救急活動等に従事する職員）の感染防止を徹底し、集団感染リスクを低減することができた。
114	文書管理システム電子決裁化事業	文書管理システムの電子決裁化を行うことにより、新しい生活様式に対応した職員のテレワークの実現に向けた環境整備を図る。	総務課	総務法制係	R3.3.11	R4.3.31	3,960,000	3,960,000	文書管理システムの電子決裁化を行うことにより、新しい生活様式に対応した職員のテレワークの実現に向けた環境整備が整った。
115	行政手続き見直しに係る例規整備事業	感染拡大防止の観点から行政手続きにおける押印の廃止を行うことに伴う例規整備を行う。	総務課	総務法制係	R3.3.11	R4.3.31	2,640,000	2,640,000	感染拡大防止の観点から、行政手続きにおける押印の廃止を行うことに伴う212件の例規整備が達成できた。
116	直方市庁舎サーモスキャンシステム導入事業	サーモスキャンシステムによる体温測定を行うことで来庁者及び職員の健康管理を行うことにより、感染拡大防止対策を図る。	総務課	総務法制係	R3.1.18	R3.2.5	682,000	682,000	サーモスキャンシステムによる体温測定を行うことで来庁者及び職員の健康管理を行うことにより、感染拡大防止対策が達成できた。
117	直方市庁舎トイレ洋式化事業	庁舎1・2・5階の和式トイレを、飛沫拡散リスクの低い自動開閉型の蓋付洋式トイレに入れ替える	総務課	総務法制係	R3.3.11	R3.9.17	4,673,900	4,673,900	来庁者の多い1・2・5階和式トイレ8か所を自動開閉型の蓋付き様式トイレにすることで、飛沫感染リスクを低減するとともに、集団感染リスクの低減が達成できた。
118	行政手続オンライン化によるネットワーク構築事業	新型コロナウイルス感染拡大防止及びDX推進のうけ、個人番号利用事務以外の端末とサーバをLGWANネットワークへの環境変更とネットワーク構築を行うもの。	総務課	情報管理係	R3.2.1	R4.3.31	97,123,752	85,952,356	DX推進(電子決済、スマート申請システムの運用等)やテレワークに対応するべく全庁のネットワークをLGWAN系回線とするための切り替えを行った。そのためLAPTOPPCの設置を行い、LGWAN回線を無線化、ペーパーレスの実現や、サーバ等の環境を整えた。 LAPTOP：200台 コアスイッチ：4台 各フロアネットワーク設定変更 各サーバ設定変更 Wi-Fi23台及び関連機器 ADサーバ2台関連機器 出先拠点スイッチ7台関連機器 及びネットワーク増加による回線工事等
119	行政手続オンライン化によるメールサーバ構築事業	新型コロナウイルス感染拡大防止及びDX推進のためグループウェアからもメールの確認ができるようにメールサーバの再構築を行う。	総務課	情報管理係	R3.3.11	R4.3.31	2,970,000	2,970,000	インターネットメールの設定がPOP3のため共有端末でのみ受信しできなかったが、IMAP化することにより自席端末のグループウェアからの送受信を可能にした。これによりテレワークやDX推進に取り組める環境を整えた。 メールサーバ設定変更
120	行政手続オンライン化による財務会計電子決済機能導入事業	新型コロナウイルス感染拡大防止及びDX推進のため財務会計システムの電子決済を導入してテレワーク等に対応できるよう整備を行う	総務課	情報管理係	R3.3.11	R4.3.31	2,264,350	2,264,350	DX推進及びテレワーク環境整備の一環として、財務会計の電子決済化を行なったもの。ほぼすべての財務会計決済を電子化したもの。
121	下水道会計システム構築事業	DX推進により、下水道会計システムの電子決済を行うことで職員の働き方改革や事務手続処理コストの低減、下水道経営改善につなげる。	下水道課	下水道庶務係	R3.3.11	R3.3.31	6,014,000	6,014,000	DX推進の一環として、企業会計の電子決済化を行なったもの。
129	旅行業及び宿泊業等事業継続支援給付金事業	新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発出に伴い、利用者が減少した市内の旅行業及び宿泊業又は結婚式場を営む事業者に対する事業継続のための支援	商工観光課	商業観光係	R3.2.15	R3.3.31	12,718,000	12,718,000	支援金の給付件数 (想定6事業者に対して7事業者へ給付)
130	国等支援金申請サポート業務委託事業	新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発出に伴い、営業時間短縮の要請に応じた飲食店や、外出自粛にともない売上が減少した中小事業者に対して国や県が給付する支援金等の申請をサポートするもの	商工観光課	商業観光係	R3.3.11	R3.5.31	6,515,608	6,515,608	実施期間：R2年2月8日～R3年5月31日 相談事業者 442件 相談内容総数 473件
131	プレミアム商品券事業	新型コロナウイルス感染拡大の影響により落ち込んだ市内の消費需要を喚起するため、直方商工会議所が実施するプレミアム付き商品券発行事業に対して補助するもの	商工観光課	商業観光係	R3.3.11	R3.11.30	19,984,339	19,984,339	商品券等発行総額 (総額2億4千万円分の商品券発行想定に対して、ほぼ満額の商品券を発行)
133	オンライン人材マッチング雇用対策事業	オンラインによる合同企業説明会を開催し、コロナ禍における離職者、求職者に対して、就業支援を行うと共に、都市部から離脱し、地方へサテライトオフィスを開設するIT事業者及び人手不足で困っている地場企業に対して、採用支援を行った。	商工観光課	工業・交通係	R3.3.11	R4.3.31	2,621,850	2,621,850	求人側の参加企業数は20社。 求職者として参加した人数は49名。
134	IT事業者誘致視察ツアー事業	最近の社会環境の急速なデジタル化を踏まえ、直方市におけるIT関連サービス等の新たな産業の創出と、これによる地場産業の振興と地域経済の活性化を図るため、市外で活躍するIT事業者を誘致するための市内視察等の業務に関する委託事業を実施した。	商工観光課	産業イノベーション推進係	R3.3.11	R4.3.31	164,500	164,500	IT事業者誘致ツアー参加企業：1社 誘致の可能性や対象企業の事業内容等を踏まえ、参加企業を1社に絞ることとした。直方市への進出を念頭に市内でのビジネス可能性と今後の市との連携事業の可能性について議論した。同社の事業や技術を紹介する勉強会やセミナーも併せて実施し、勉強会では14名、セミナーでは39名が参加した。
135	副業人材活用オンラインセミナー事業	直方市内の中小企業等が新型コロナウイルス感染症をはじめとした要因による社会環境の大きな変化に対応するために、高度な知識や技能、経験等を持つプロフェッショナル人材を副業・兼業人材として活用し、事業の継続に向けた新たな取組を推進するためオンラインセミナーの実施に関する業務の委託事業を実施した。	商工観光課	産業イノベーション推進係	R3.3.11	R3.12.13	240,508	240,508	副業人材オンラインセミナー参加人数：16名 副業・兼業人材の役割や活用事例について紹介し、事業者の課題解決や経営効率化に貢献できることを示すことができた。

事業No	事業名	事業の概要	担当部署（課）	担当部署（係）	事業開始年月日	事業完了年月日	決算上の総事業費（単位：円）	うち、臨時交付金充当額	成果・効果等
								（単位：円）	
136	副業人材マッチング事業補助金	直方市内の中小企業等が新型コロナウイルス感染症をはじめとした要因による社会環境の大きな変化に対応するために、高度な知識や技能、経験等を持つプロフェッショナル人材を副業・兼業人材として活用し、事業の継続に向けた新たな取組に対する費用を補助する制度を創設した。	商工観光課	産業イノベーション推進係 (R2は工業振興係)	R3.3.11	R4.3.31	0	(事業No.45に合算)	-
137	直方市IT事業者誘致補助金	最近の社会環境の急速なデジタル化を踏まえ、直方市におけるIT関連サービス等の新たな産業の創出と、これによる地場産業の振興と地域経済の活性化を図るため、本市中心市街地へのIT事業者等の進出、創業に必要な費用を補助する制度を創設した。	商工観光課	産業イノベーション推進係 (R2は工業振興係)	R3.3.11	R4.3.31	0	(事業No.47に合算)	-
139	直方市先進的IT技術実証補助事業	直方市における先進的IT技術（IoT、ビッグデータ、AI等）の社会実装を促進し、様々な産業分野で抱えている業界特有の課題解決や直方市の産業振興をさらに促進することを目的として、実証事業への補助金制度を創設した。	商工観光課	産業イノベーション推進係	R3.3.11	R4.3.31	7,553,000	7,553,000	補助金交付件数：5件 製造業における経営や業務効率化を目指した先進的IT技術の導入事例を作ることができ、セミナーや市報等でDXの重要性について市内事業者等に示すことができた。
140	行政課題解決型IoT開発実証事業	直方市が抱える行政課題についてIoT技術等によって解決するため、市内事業者等と連携して研究開発や実証事業を実施するための委託事業を行っており、令和3年度は、保育所業務ICT管理システムの調査検証ならびに遠隔監視制御型専門システムについて研究を実施した。	商工観光課	産業イノベーション推進係	R3.3.11	R3.12.28	4,785,000	4,785,000	委託事業件数：2件 令和2年度から進める随門管理システムの研究と、保育現場における業務効率化を目的としたICT技術の実証を行い、保育園関係者向けに成果発表会を実施し、ICT化の重要性を示すことができた。
141	工業振興アドバイザー派遣事業	コロナ禍の中、経営支援として、工業振興の専門家であるアドバイザーを市内企業へ派遣し、販路開拓支援を行った。また、市内企業に対して、経営改善のため、トヨタ生産方式を学ぶ勉強会を開催した。	商工観光課	工業・交通係	R3.3.11	R4.3.31	1,567,851	1,567,851	コロナ禍の市内企業への影響を調査するため市内の2,313事業者へアンケート調査を実施。 市内企業7社を訪問し、販路開拓支援のニーズを確認。販路開拓支援、取引先のマッチング支援を希望した2社と共に、市外企業5社へ営業のため、訪問。 市外企業1社とは今後の取引へ向けて交渉中。別の市外企業1社とは受注に成功し、契約成立。 経営改善の勉強会では、トヨタ九州TPS推進チーム12名を講師として、開催。 市内企業20社から、36名が参加。
142	筑豊電気鉄道運行支援事業	筑豊電気鉄道の現在及び将来にわたる安定的な運行並びに市民の日常的な移動手段を確保するために、運行支援金を交付し支援を行う。	都市計画課	公共交通係	R3.3.11	R4.3.31	3,655,909	3,655,909	コロナ禍において鉄道の利用者が約30%減少する中、便数を維持し安定的な運行を行うことができた。
145	密集軽減のための輸送能力増強事業	中学校ふれあい教室及び修学旅行で移動のために使用するバスを増台し、車内での三密を解消することにより、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じた。	学校教育課	学校教育係	R3.3.11	R3.10.8	1,671,269	1,671,269	全4中学校で12台を増台し、三密対策を実施した。
146	学びの保障を推進するためのICTを活用した補充学習強化事業	臨時休業等の際にタブレットを活用し、学習を保证するためにドリルソフトを導入した。また、平時にはドリルソフトを活用し、ICT機器の活用能力や基礎学力の定着を図った。	学校教育課	学校教育係	R3.3.31	R4.3.31	8,168,600	8,168,600	全小中学校に学習ドリルソフトeライブラリを導入
147	学びの保障とGIGAスクール構想を実現するためのICT活用支援事業	臨時休業等に対応するために、各学校でのICTの活用に係る技術的なサポートを充実させ、市内小中学校のICT活用と学びの保障の推進を図る。また、ICTを活用した授業改善により思考を深める学習や対話的な学習の充実を図った。	学校教育課	学校教育係	R3.3.11	R4.3.31	8,193,900	8,193,900	全15小中学校にICT支援員297日・タブレット端末の技術的支援を行うGIGAスクールサポーターを60日派遣
148	学びのデジタル化推進事業(中学校)	新型コロナウイルス感染対策にともなう交流活動の機会や体験活動の減少を補填するために、指導者用デジタル教科書を活用し、思考の視覚化や共有、画像コンテンツ活用の推進を図った。	学校教育課	学校教育係	R3.3.11	R4.3.31	1,342,880	1,342,880	全4中学校に指導者用デジタル教科書理科を導入
149	学びのデジタル化推進事業(小学校)	新型コロナウイルス感染対策にともなう交流活動の機会や体験活動の減少を補填するために、指導者用デジタル教科書を活用し、思考の視覚化や共有、画像コンテンツ活用の推進を図った。	学校教育課	学校教育係	R3.3.11	R4.3.31	15,583,755	15,583,755	全11小学校に指導者用デジタル教科書国語・算数・理科を導入
150	直方市「未来型授業」環境整備事業	学びのデジタル化の推進を図り、児童生徒がより主体的、対話的に授業に関わるために各学校に電子黒板を整備した。	学校教育課	学校教育係	R3.3.11	R3.11.18	16,011,600	16,011,600	小学校51台・中学校28台配置
151	水道会計システムの電子決裁化事業	財務会計電子決済機能を導入することで、事務手続処理コストの低減し、水道経営改善につなげる。ペーパーレスによる用紙代・印刷代、書類保管スペース、廃棄コストの削減が見込まれる。また、書類作成・移動・管理・廃棄などに伴う時間の削減により、人件費削減も見込まれる。	水道管理課	水道庶務係	R3.3.11	R3.3.31	13,603,590	13,603,590	電子決裁システム導入費 スキャナー 1台
152	高齢者タクシー料金助成事業	市内在住の75歳以上の高齢者に対して、閉じこもり予防を目的とし、タクシーチケットを配布する。	健康長寿課	高齢者支援係	R3.3.11	R3.10.30	15,023,500	15,023,500	送付人数 9,793人 支給金額 1人当たり 650円×4枚 コロナ禍における高齢者の閉じこもり予防に効果的であった。

事業No	事業名	事業の概要	担当部署（課）	担当部署（係）	事業開始年月日	事業完了年月日	決算上の総事業費（単位：円）		成果・効果等
								うち、臨時交付金充当額 （単位：円）	
153	地域の感染状況等を踏まえた医療提供体制等支援事業	診療・審査医療機関（発熱等の症状のある際に受診できる医療機関）として指定を受けた病院又は診療所に対し、補助金を交付することにより、診療・審査医療機関の運営に係る負担の軽減を図り、もって地域の医療体制の維持及び充実をおこなう。	健康長寿課	健康推進係	R3.3.11	R4.3.31	19,910,000	19,910,000	補助金の交付件数：病院3件、診療所20件 本事業により、自らが「診療・検査医療機関」であることを公表（ホームページ掲載等）する機関も増加し、住民が身近な医療機関において適切に診療・検査を受けられる体制も構築できた。
							臨時交付金充当額合計	1,204,035,000	